

# 地域の宝(子ども)を育む六条地区地域・学校協議会

## 福井市六条小学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

| 項目            | 回数  |
|---------------|-----|
| 地域・学校協議会      | 3回  |
| 中学校区を単位とした協議会 | 1回  |
| 地域及び家庭への学校公開  | 15回 |

#### (2) 地域人材の活用(のべ人数)

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 講師・ゲストティーチャー    | 88人   |
| 授業ボランティア(含:低ボラ) | 230人  |
| 登下校支援ボランティア     | 1500人 |
| その他( )          | 人     |

#### (3) 特色ある活動

|          |
|----------|
| 「キャリア教育」 |
|----------|

#### 具体的活動内容

##### ①餅米作りと餅つき(4、5年生と全校生)

公民館と連携して4、5年生が餅米作りに取り組んだ。地域の農家の方から指導を受け、田植え(5月)、稲刈り(9月)を行った。11月には収穫した餅米で餅つきの会を行った。会では5年生が六条地区の稲作についての発表を行った。その後、緑萌える里委員会の方のご支援で5年生が餅つきを体験し、全校で出来たてのきな粉餅を味わった。

##### ②サツマイモ作りとわくわくにこにこ秋まつり(幼稚園、1、2年生)

保護者・祖父母の協力を得て、苗植えやマルチがけ等の作業を保護者たちと一緒に汗し行った。10月には、たくさんのサツマイモを収穫することができた。11月には、2年生が幼稚園を招待する形で「わくわくにこにこ秋まつり」を行った。保護者や祖父母にも来ていただきサツマイモに関する出し物やクイズ等を行った後に一緒に簡単大学芋作りをした。

##### ③お菓子作りとそば打ち体験(3年生)

3年生は、9月には、地域のお菓子屋さんへ行き、店長さんの指導でカラフルなゼリー菓子とシュークリームを作った。児童たちは店長さんの鮮やかな手さばきに感嘆の声を上げていた。2月には、六条地区のそば打ち名人の指導で、一生懸命に、名人の手つきをまねながら、自分にしかできないオリジナルなそばを打つことができた。



##### ④「達人に学ぶ」授業と講演会(6年生と全校生)

公民館と連携した「達人に学ぶ」事業では、10月には、六条小学校出身でクラフトデザイナーの小林清美さんを講師に招き、授業と講演会を行った。6年生は、実際にフェルトを使った実習を経験した。2月には、再び来校された小林さんの指導で6年生はコサージュ作りをした。その手作りのコサージュを胸に卒業式に臨み、本校を巣立っていった。

#### 成果と課題

公民館と連携し学習や行事を行う際に、地域の方に支援していただいたり、反対に地域の行事に参加することで、活動を通して多くの地域の方との交流ができた。その交流を通して生き方や将来のことまで考える児童が増えてきた。

地域の方や各種団体のご支援で様々な体験しているにも関わらず、保護者アンケートの結果を見ると「我が子は、つきたい職業等、将来の夢や目標をもっている」と感じている保護者は少ない。もっと機会を捉えて職業や将来の夢、生き方等と関連づけてキャリア教育を推進し、地域や家庭へのアピールもしていく必要がある。